

4. 5日制対応プログラムについて

(3) 地域の有志や関係団体と連携を図った活動プログラム

【 事例15の特色 】

茂木町「ふるさと運動学習」は、町の自然・歴史・文化を学ぶ機会として、町内の小学校5・6年生を対象に、地元のジュニアリーダーズクラブ員やものづくりの指導者など各分野で活躍している団体や地域の方々と連携を図りながら展開している。活動では、「海っ子体験」「山っ子体験」など宿泊を伴う活動も取り入れ、豊かな体験の場づくりに努めている。内容も多彩であり、時代のニーズにも合ったプログラムであることから、参加希望者も多い。

また、これらの活動は、茨城県大洗町との交流を伴っているもので、他の町を知ること自分たちの住む町に対する郷土愛も培われている。

《事例15》

1. 事業の概要

事業名	「ふるさと運動学習」(茂木町)	定員	35名
実施主体	茂木町教育委員会 茂木町子供会育成会連絡協議会	実施曜日	主に土・日曜日
事業のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・他町との交流と郷土愛の育成。 ・集団活動、自然・社会活動を通しての社会性、自主性育成。 	実施回数	7回(延べ9日間)
		実施場所	茂木町公民館その他
参加対象	茂木町内小学校5、6年生	事業開始	平成7年

《事業の特色》

茂木町教育委員会と茂木町子供会育成会連絡協議会が毎年実施している「ふるさと再発見学習」である。茂木町の自然、文化、歴史について体験活動を中心に学習している。また、町内を流れる清流那珂川を縁に茨城県大洗町との交流を行い、外から自分たちの住む町を見ることにより、自分たちの住む町に対する理解を深め、郷土愛の涵養を図っている。

2. 事業の具体的内容

【事業の内容】

地域の自然・歴史・文化に精通している地元の講師、ジュニアリーダースクラブ員、ものづくりの指導者等、各分野で活躍している方々に協力していただき、当プログラムは実施されている。多彩な内容、時代のニーズに合ったプログラムのため、参加希望者も多い。

【プログラム】

- 第1回 開講式、オリエンテーション、仲間づくりゲーム
- 第2回 ふるさとの自然・動物観察 講師 文化財保護審議委員
- 第3回 「海っ子体験」(1泊2日) 大洗町との交流(大洗町で実施)
- 第4回 「山っ子体験」(1泊2日) 大洗町との交流(茂木町で実施)
カヌー体験、こんにゃく作り体験、そば打ち体験
- 第5回 ふるさと文化財めぐり 講師 文化財保護審議委員会会長
- 第6回 ふるさとの山登り
- 第7回 講演(講師 町子連会長)、ニュースポーツ体験、閉講式

- | | |
|--------|--|
| 成
果 | <ul style="list-style-type: none">・体験的な学習を通して、子どもたちにリーダーとしての資質の向上が見られる。・地域学習や大洗町との交流を通して、郷土愛の育成が図られてきている。・異年齢集団活動や外部指導者との交流で「生きる力」が育まれてきている。 |
|--------|--|

- | | |
|--------|--|
| 課
題 | <ul style="list-style-type: none">・民間団体への事業主体の移行の検討。・新しいプログラムの開発。 |
|--------|--|

参考《山っ子体験の主なプログラム》

平成13年度「山っ子体験」(1泊2日)の主なプログラムを紹介します。

平成13年9月8日(土)

- 8:30～ 集合
- 9:30～ カヌー教室 (班別) 於:那珂川
コンニャク作り
- 12:00～ 昼食(各自持参)
- 13:00～ カヌー教室 (班別)
コンニャク作り
- 15:45～ 魚つかみ(アユ)
- 17:30～ 夕食(バーベキュー)
魚・ソバ・コンニャク・肉・野菜・シイタケ・焼きそば
- 18:30～ 竹トンボ作り

平成13年9月8日(土)

- 6:45～ 栃木県景勝百選「鎌倉山」山登り
- 9:00～ 木須川で川遊び・観察 於:木須川
- 14:30～ 解散